



平成23年 9月28日

豊橋技術科学大学初の名誉博士の称号授与を決定

**国立大学法人豊橋技術科学大学は、
豊橋技術科学大学としてはじめて、名誉博士の称号授与を決定した。**

豊橋技術科学大学榊学長は、教育研究評議会等の審議を経て、豊橋技術科学大学として、はじめて、平成23年9月21日に、2名の有識者に名誉博士の称号を授与することを決定した。

1名は、本学の教育研究の発展に関して、その功績が特に顕著であると認められる者として中部瓦斯株式会社相談役の神野信郎氏に、もう1名は、学術文化の発展又は国際交流について特に顕著な功績があり、本学において顕彰することが適当と認められる者として、本学大学院修了生で、現在、ベトナム国家大学ハノイ校・工科技術大学学長のグエン・ゴク・ビョン氏に名誉博士の称号を授与することを決定した。

名誉博士の称号授与式は、平成23年11月16日に開催する豊橋技術科学大学開学35周年記念式典の際に、豊橋技術科学大学で執り行うこととしている。

なお、両氏の業績の概要を含めた、略歴は別紙のとおり。

【他大学の状況】

近隣では、名古屋大学、静岡大学及び名古屋工業大学等の国立大学において、大学の発展等に関し顕著な功績があった者に対して、名誉博士の称号が授与されている。

本件に関する連絡先

広報担当：総務課長 山内，総務係 深井，市川 TEL 0532-44-6501

名 誉 博 士 候 補 者 略 歴 書			
氏名	かみの のぶお 神 野 信 郎		
生年月日	昭和5年 8月 2日生 (満 81 歳)	性別	男 ・ 女
職業	中部瓦斯株式会社相談役 国立大学法人豊橋技術科学大学特別顧問		
学歴	昭和28年 3月 慶應義塾大学経済学部卒業		
職歴	昭和28年 4月 三井信託銀行株式会社入社 昭和34年11月 中部瓦斯株式会社入社 昭和36年 7月 同社企画室長 昭和36年 8月 同社取締役 昭和38年 3月 同社常務取締役 昭和41年 8月 同社専務取締役 昭和46年 2月 同社取締役副社長 昭和50年 2月 同社代表取締役社長 平成 6年 3月 同社代表取締役会長 平成18年 3月 同社取締役会長 平成20年 4月 サーラグループ名誉顧問 平成22年 3月 中部瓦斯株式会社相談役		
業績の概要	<p>地元の有力企業である中部瓦斯株式会社代表取締役の職を勤めるとともに、豊橋青年会議所理事長、日本青年会議所会頭、中部経済連合会副会長、豊橋商工会議所会頭をはじめ公的な要職を多数歴任し、これらの長年に亘たる経済的・社会的活動により培った人的ネットワークを通して豊橋市への本学誘致活動を先頭に立って取り組み、大学誘致の実現に大きく貢献した。</p> <p>昭和57年から参与として18年間、平成12年から運営諮問会議委員として4年間、平成16年4月から理事（非常勤）として4年間、平成20年4月から特別顧問として現在に至るまで、計30年（平成24年3月現在）の長きにわたり本学の大学運営に参画し、その発展に大きく貢献している。</p> <p>また、財団法人神野教育財団理事長並びに豊橋技術科学大学協力会長として、これまで多くの外国人留学生を含む本学学生への国際交流支援活動を行っており、本学学生の教育研究活動の支援に大きく貢献している。</p>		

その他特記事項	<p>【豊橋技術科学大学職】</p> <p>昭和57年 4月 豊橋技術科学大学参与（平成12年 3月まで） 平成12年 4月 豊橋技術科学大学運営諮問会議委員 （平成16年 3月まで） 平成16年 4月 国立大学法人豊橋技術科学大学理事（地域・産学官連携担当）（平成20年 3月退任） 平成20年 4月 国立大学法人豊橋技術科学大学特別顧問 （現在に至る）</p> <p>【公職】</p> <p>昭和39年 1月 豊橋青年会議所理事長（昭和39年12月退任） 昭和43年 1月 社団法人日本青年会議所会頭 （昭和43年12月退任） 昭和52年 7月 豊橋ロータリークラブ会長 （昭和53年 6月退任） 昭和54年 5月 中部経済連合会副会長（平成22年 5月退任） 昭和54年10月 愛知県教育委員会委員長（昭和55年10月退任） 昭和56年 5月 愛知県経営者協会副会長（平成 5年 5月退任） 昭和56年 5月 日本経営者団体連盟常任理事（平成14年 5月 経済団体連合会と統合）（平成14年 5月退任） 昭和56年 5月 社団法人日本ガス協会常任理事 （平成16年 6月退任） 昭和57年 4月 豊橋商工会議所会頭（平成10年10月退任） 昭和57年 4月 日本商工会議所常議員（平成10年10月退任） 昭和57年 4月 学校法人愛知大学理事・評議員 （平成23年 5月退任） 昭和57年11月 慶應義塾評議員 昭和59年 2月 社団法人東三河地域研究センター理事長 昭和59年 4月 社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟会長 昭和61年 5月 東三河開発懇話会（現 東三河懇話会）会長 昭和62年 3月 豊橋地区日中友好協会顧問 平成10年 7月 国際自動車コンプレックス研究会会長 平成10年11月 豊橋商工会議所相談役兼特別顧問 （平成16年10月退任） 平成12年 2月 豊橋日独協会会長 平成13年10月 愛知産業大使（平成17年10月退任） 平成14年 5月 社団法人日本経済団体連合会評議員 （平成23年 7月退任） 平成15年 3月 全国日独協会連合会副会長 平成16年 7月 社団法人中部経済連合会会長代行 （平成16年 9月退任） 平成16年11月 豊橋商工会議所相談役 平成18年 3月 クラブ東海副理事長 平成22年 5月 社団法人中部経済連合会顧問</p>
---------	---

【賞罰】

昭和59年 2月 紺綬褒章
平成 2年11月 藍綬褒章
平成 4年11月 愛知県表彰（産業功労者）
平成 4年11月 国税庁長官表彰
平成 7年10月 大蔵大臣表彰
平成11年11月 豊橋市市勢功労者表彰（産業振興）
平成14年 4月 勲三等旭日中綬章
平成19年12月 中国南通市荣誉賞
平成20年 2月 渋沢栄一賞
平成22年 9月 ドイツ連邦共和国功労勲章功労十字小綬章

名 誉 博 士 候 補 者 略 歴 書			
氏名	グエン・ゴク・ビン Nguyen Ngoc Binh		
生年月日	1959年 9月17日生 (満 51 歳)	性別	男 ・ 女
職業	ベトナム国家大学ハノイ校・工科技術大学長 Rector, University of Engineering and Technology, Vietnam National University, Hanoi		
学歴	1981年6月 Kishinev大学応用数学学士(当時ソビエト連邦のモルドバ, 現モルドバ国立大学) 1992年4月 名古屋大学研究生(～9月) 1993年4月 豊橋技術科学大学大学院工学研究科修士課程入学 1995年3月 同 修了(修士) 1995年4月 豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士後期課程入学(～3月) 1996年4月 大阪大学大学院基礎工学研究科入学 1998年3月 同 修了 博士		
職歴	1998年4月 北陸先端科学技術大学院大学助手 2000年8月 ハノイ工科大学(HUT) 情報工学部ソフトウェアエンジニアリング学科長 2003年11月 ハノイ工科大学図書・情報ネットワーク所長 2006年 2月 ベトナム国家大学ハノイ校・工科技術大学副学長 2009年 4月 ベトナム国家大学ハノイ校・工科技術大学長		
業績の概要	<p>グエン・ゴク・ビン氏は、6年間に亘る日本留学経験と2年間に亘る本邦大学勤務経験に基づく日本の社会、文化及び高等教育に対する深い理解と人的ネットワークを活かして、ベトナム国家大学ハノイ校・工科技術大学長並びにベトナム元日本留学生協会会長として、本学とベトナム国家大学ハノイ校・工科技術大学との学生・教員の国際交流の推進に尽力するとともに、日本学生支援機構が毎年ベトナムで実施している留学フェアへの協力をしている。</p> <p>また、愛知県が昨年設立したベトナム元留学生の会(略称VARONET(パロネット):Vietnamese Aichi Ryugakusei OBOG Network)の準備・設立にあたって積極的に協力している。</p> <p>これらのことから、同氏は、日越学術・国際交流について特に顕著な功績があり、また、本学への留学後、数々の研鑽を積み学長職に就任するなど、留学生の模範となる業績を上げている。</p> <p>研究業績では、電子・情報工学の分野における研究論文数76点の優れた研究業績を有している。1995年 The IEICE Award for Excellent Research Results(Tokai Branch, Japan)受賞。</p> <p>大学管理運営面では、ベトナムの大学において学科長、図書館長、副学</p>		

	<p>長，学長を歴任し活躍している。</p> <p>2000年以来同国のICT学会誌のレビューアーを務めるなど，学会活動においても活躍している。</p>
<p>その他特記事項</p>	<p>○ベトナム元日本留学生協会会長（2004-）</p> <p>○Director, ASJA (Asia Japan Alumni) International, and Governor of ASCOJA (ASEAN Council of Japan Alumni).</p> <p>2007-2009, 2011-2013</p>